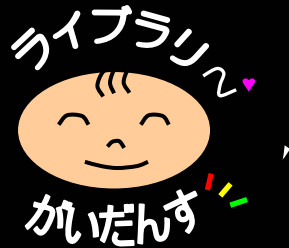




# HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	Web of Scienceの使い方
Author(s)	北海道大学附属図書館参考調査係
Description	ライブラリーセミナー「Web of Scienceの使い方」配布資料
Issue Date	2004
Doc URL	<a href="https://hdl.handle.net/2115/360">https://hdl.handle.net/2115/360</a>
Rights(URL)	<a href="https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/2.1/jp/">https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/2.1/jp/</a>
Type	learning object
File Information	WoS2006_06.pdf, 2006年6月版





# Web of Science の使い方

## ● Web of Science とは？

## ● Web of Science の使い方

- ・ 検索方法
- ・ 分析(analyze)
- ・ Cited Reference Search
- ・ 印刷・保存

## ● JCR (Journal Citation Reports)

平成 18 年 6 月  
北海道大学附属図書館  
参考調査係

Tel: 011-706-2973, Fax: 011-746-4595  
E-mail: ref@lib.hokudai.ac.jp

# Web of Science を使う

Web of Science は、「引用文献データベース」で特徴つけられる“論文同士の引用関係”について調べることができるデータベースです。

## ○ Web of Science の特徴(どんなことができるか?)

- ・ 主題、著者、雑誌名、著者所属機関から特定の文献を検索できます。
- ・ ある論文が他の論文にどのくらい引用されているかを知ることができます。
- ・ 引用論文、関連論文のリンクをたどって知ることができます。
  - 論文をたどって特定テーマの発展・展開のようすを知ることができます。
- ・ 検索結果(文献)の収録誌の北大での所蔵状況を、リンクから知ることができます。
- ・ 北大で提供している電子ジャーナルのフルテキストを、リンクから閲覧できます。
- ・ 北大のキャンパス内であれば、**EndNote** から直接接続して利用することができます。

## ○ 収録データベース

Web of Science では3つの引用情報データを同時に検索することができます。

- ・ **Science Citation Index Expanded (SCI-EXPANDED)** 自然科学分野、約 6,000 タイトル
  - ・ **Social Science Citation Index (SSCI)** 社会科学分野、約 1,800 タイトル
  - ・ **Arts & Humanities Citation Index (A&HCI)** 人文科学分野、約 1,100 タイトル
- 北海道大学で購入しているのは(収録年は)、いずれも **1980 - Current** です。

## ○ 北大で利用するには? (Web 上で学内どこからでも利用できます)

「学術文献データベース」のページからアクセスします。

## ○ 注意事項

Web of Science, Current Contents Connect, JCR をあわせた同時アクセス数は 20 です。  
利用が終わったら、必ずログアウトしてください。

## ○ 学術文献データベース画面

附属図書館のトップページ [学術文献データベース] をクリックして、全分野の [Web of Science] をクリックします。

<a href="#">Oxford Dictionary of National Biography Online</a> 平成18(2006)年8月31日まで	<b>【全文データベース】学内専用</b> <a href="#">Privacy Policy and Legal Notice</a> オックスフォード英国人名辞典( <a href="#">Oxford Dictionary of National Biography</a> )のオンライン版。冊子体は、附属図書館4階、参考閲覧室にあります。 紀元前4世紀から2000年頃の英国・英国に關係の深い150,000人を収録し、あわせて、約32,000枚への肖像画へのリンクも収録しています。 冊子体のデータだけではなく、年3回のアップデートにより新しいデータが追加されていき、それらの全文検索ができます。
<b>全分野 (改訂書誌・抄録・索引)</b>	
<b>雑誌記事索引</b> <b>NDL-OPAC</b> 1948-Current	<b>【索引データベース】利用上の注意</b> 国立国会図書館が収集する国内刊行の雑誌のうち、学術誌・大学紀要・専門誌を中心とした記事索引データベース。国立国会図書館 Web サイトから雑誌記事索引(1948年～2005年)を提供しています。 (1948-1974は人文社会系のみ) ※「雑誌記事索引の検索」と書かれた緑色のボタンをクリックしてください。
<b>CiNii</b> 1948-Current	<b>【索引データベース】学内専用 著作権とリンク</b> 国立情報学研究所が提供している情報検索サービスです。 国立国会図書館で作成している「雑誌記事索引」の他、「引用文献索引データベース(自然科学系, 1992年-)」、「研究紀要目次速報データベース(各大学等が発行する研究紀要の記事データベース)」、「電子図書館サービス(国内の学協会が発行する学術雑誌に掲載された論文記事データベース)」を同時に検索できます。 一部有料ですが、雑誌や大学紀要などの記事・論文の検索は無料で利用できます。
<b>Web of Science</b> 1980-Current	<b>【引用文献データベース】学内専用</b> <a href="#">Acceptable Use Policy</a> 以下の3分野の引用文献データベースを提供しています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• "Science Citation Index Expanded 1980-present"</li> <li>• "Social Sciences Citation Index 1980-present"</li> <li>• "Arts &amp; Humanities Citation Index 1980-present"</li> </ul> *Web of Scienceの <a href="#">利用案内</a> 、("サポート"→トレーニング資料") *1980年以前に発行された論文の被引用数の <a href="#">検索方法(PDF)</a> 。 *ISI社ポータルサイト <a href="#">Web of Knowledge</a> からWeb of Science, Current Contents, Journal Citation Reports(JCR)を併せて利用できます。 (インパクトファクターの調査はJCRをご利用ください) EndNoteから利用できます。Web of Science(SI)へ接続してください。
<b>Web of Knowledge</b>	
<b>Current Contents</b> 1990-Current	<b>【目次速報データベース】学内専用</b> <a href="#">Acceptable Use Policy</a> 主要な学術雑誌の目次速報データベース。雑誌の最新号及び今まで既刊の目次(1999年-)を閲覧することができるほか、論文記事をテーマ、著者名、所属機関住所、雑誌名、などから検索できます。 *ISI社ポータルサイト <a href="#">Web of Knowledge</a> からCurrent Contents, Web of Science, Journal Citation Reports(JCR)が利用できます。 Current Contentsの <a href="#">利用案内</a> 。
<b>自然科学・理工学分野 (改訂書誌・抄録・索引)</b>	
<b>SciFinder Scholar</b>	<b>【抄録データベース】学内専用</b> <a href="#">CAS Information Use Policies</a> ・ <a href="#">CAS 情報利用規約(日本語・PDF)</a> CAS(Chemical Abstracts Service)が提供する化学を中心とする科学情報へアクセスできるデータベース。

## ○ 検索方法の選択画面

利用するデータベースとデータ年を選択し、検索方法を選択します。

「Quick Search」では、論題・Abstract・キーワードから検索します。それ以外の、著者・著者の所属・掲載雑誌から検索する場合は、「General Search」をクリックします。

## ○ General Search 画面

- この画面では **Topics** (論文タイトル・キーワード・主題・Abstract), **Author** (著者), **Group Author** (グループ名), **Source Title** (雑誌名), **Address** (著者の所属機関名や連絡先) の4項目から検索できます。通常の文献検索としてどのような論文があるのかを調べることができます。例として著者: **鈴木章さん**, 有機ホウ素 (**Organoboron OR Organoboranes**) をキーワードとして含む論文を検索します。

「Suzuki, Akira (2002) *J. Organomet. Chem.* **653**, pp. 83–90.」

- 検索に使用できる省略（トランケーション）記号は，？，\$，\*の三文字があります。前方一致，中間一致で使用できます。ただし，トランケーションを使うためには3文字以上の語幹が必要です。

\$： 字数が〇か一字の変化  
 colo\$r → color, colour, ...  
 cell\$ → cell, cells, cello, ...

\*： 字数に制限のない変化  
 stack\* → stack, stacks, stacking, ...

?： 字数一字の変化  
 dosto?evsk\* → dostoyevsky, dostievsky, dostyevski, dostyevskii, ...

- 検索語はフレーズ単位で解釈されます。たとえば、「**Liquid Solid**」という検索語で検索すると、「Liquid Solid」というかたまりで検索されます。「**Liquid**」と「**Solid**」の両方の語を含む文献を検索したい場合は、「**Liquid AND Solid**」というようにAND 演算子でつなぐ必要があります。

使用できる演算子は

<b>AND</b>	:	論理積
<b>OR</b>	:	論理和
<b>NOT</b>	:	論理差
<b>SAME</b>	:	同一文（同一センテンス）内の論理積
		例: Hokkaido Univ SAME eng* SAME chem*
<b>( )</b>	:	演算順の指定

- 著者名は，姓 名の頭文字の前方一致(\*)で検索します。  
 例： 鈴木 章 ： Suzuki△A\* （△はスペース）

- 検索語や演算子は大文字・小文字の区別はありません。

- 雑誌名の検索

Web of Science に収録されている雑誌名を検索して指定することができます。

「full source title list」をクリックすると，雑誌選択画面に入ります。

- 「**Move To**」ボックスに語を入力すると，アルファベット順一覧から選択できます。
- 「**Find**」ボックスに語を入力すると，その語を含む雑誌名を検索できます。

前方一致は「\*」です。

自動的にAND 検索をしますので，「AND」演算子を入力する必要はありません。AND を入力すると，雑誌名にAND を含む雑誌を検索します。

- 探している雑誌名があったら，左側の「**ADD**」をクリックします。（複数選択できます）
- 指定した雑誌名が画面下部の

「**Transfer your selected title(s) below to the Source field on the search page.**」の下ボックスに入ります。

複数誌名を選択した場合は，自動的に「OR」演算子でつながれます。

- 雑誌名をひろい終わったら「**OK**」をクリックすると，自動的に検索画面の「**Source Title**」の項目に選択した雑誌名がコピーされます。

ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup> Web of Science<sup>®</sup>

HOME LOG OUT

Web of Science<sup>®</sup>

HELP

Source Index Timespan=1980-2005

Use the Browse and Find features to locate source titles to add to your query.

Click on a letter or type a few letters from the beginning of the title to browse alphabetically by title.  
Example: neuro to find NEUROSCIENCE

0-9 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z

Enter text to find titles containing the text.  
Example: neuros\* to find JOURNAL OF NEUROSURGERY and NEUROSURGERY

organomet\* chem\* FIND

1. 雑誌名中の語を入力して、「FIND」をクリックします。

Results Page 1 (Titles 1 - 17 of 17)

Source Title

Add to Query

ADD ADVANCES IN ORGANOMETALLIC CHEMISTRY

ADD ADVANCES IN ORGANOMETALLIC CHEMISTRY VOL 35

ADD ADVANCES IN ORGANOMETALLIC CHEMISTRY VOL 52

ADD ADVANCES IN ORGANOMETALLIC CHEMISTRY VOL 52

ADD APPLIED ORGANOMETALLIC CHEMISTRY

ADD JOURNAL OF ORGANOMETALLIC CHEMISTRY

2. 探している雑誌があったら、「ADD」をクリックします。

Results Page 1 (Titles 1 -- 17 of 17)

Back to top

3. 選択した雑誌名が入ります。

Acceptable Use Policy  
Copyright © 2005 The Thomson Corporation.

4. 雑誌名が決まったら「OK」をクリックします。

Transfer your selected title(s) below to the Source field on the search page.

OK CANCEL

JOURNAL OF ORGANOMETALLIC CHEMISTRY

ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup> Web of Science<sup>®</sup>

HOME LOG OUT

WELCOME HELP CITED REF SEARCH ADVANCED SEARCH

General Search MAKE THIS MY START PAGE

Select database(s) and timespan: HIDE SETTINGS ▲

Citation Databases:

☒ Science Citation Index Expanded (SCI-EXPANDED)--1945-present

☒ Social Sciences Citation Index (SSCI)--1956-present

☒ Arts & Humanities Citation Index (A&HCI)--1975-present

Latest 1 week (updated June 10, 2006)

Year 2006

From 1980 to 2006 (default is all years)

To remember these settings, first [sign in or register](#).

Enter terms or phrases separated by the operators AND, OR, NOT, or SAME, and then press SEARCH.  
The search will be added to the search history. [[View your search history/combine sets](#)]

SEARCH CLEAR

TOPIC: Enter one or more terms. Searches within article titles, keywords, or abstracts.  
Example: neural network\* AND ozone. ([More examples](#))  
organoboron or organoboranes ☐ Title only

AUTHOR: Enter one or more author names (see [author index](#)).  
Example: O'BRIAN C\* OR OBRIAN C\*  
suzuki a\*

GROUP AUTHOR: Enter one or more group names (see [group author index](#)).  
Example: CERN

SOURCE TITLE: Enter full journal titles (see [full source titles list](#)).  
Example: Cancer\* OR Journal of Cancer Research and Clinical Oncology  
JOURNAL OF ORGANOMETALLIC CHEMISTRY

5. 選択した雑誌名が入ります。

PUBLICATION YEAR: Enter a publication year or range.  
Example: 2001 or 1997-1999

ADDRESS: Enter abbreviated terms from an author's affiliation (use [abbreviations help](#)).  
Example: Yale Univ SAME hosp

Restrict search by languages and document types:

All languages English Afrikaans

All document types Article Abstract of Published Item

SEARCH CLEAR

## ○ 検索結果一覧表示画面

The screenshot shows the ISI Web of Knowledge search results page. The search query is `TS=(organoboron or organoboranes) AND AU=(suzuki a*)`. The results are summarized as 44 records found. Annotations point to various features:

- 絞り込めます。** (Can be narrowed down): Points to the search bar and the 'Search within results' field.
- 一画面の表示件数を指定できます。** (Can specify the number of records displayed on one screen): Points to the 'Records 1 -- 44' and 'Show 50 per page' dropdown.
- 著者名** (Author name): Points to the author 'Suzuki A' in the first result.
- 論題名** (Title): Points to the title 'Carbon-carbon bonding made easy' in the first result.
- 引用された回数** (Number of times cited): Points to the 'Times Cited: 6' for the first result.
- フルテキストへの直接リンク** (Direct link to full text): Points to the 'VIEW FULL TEXT' button for the first result.
- 掲載雑誌、巻号、ページ、発行年月** (Journal, volume, page, publication date): Points to the journal information 'JOURNAL OF ORGANOMETALLIC CHEMISTRY 576 (1-2): 147-168 MAR 15 1999'.
- ソート順を指定できます。** (Can specify the sort order): Points to the 'Sort by: Latest date' dropdown.

- スクロールバーを下げていくと検索結果の論文が表示されます。
- 1 ページあたりの件数 (10・25・50 件) や、表示順を変えることができます。
- すべてのデータは次の詳細画面で表示されますが、「引用件数」と「フルテキストへのリンク」は、この画面でも表示されます。
- 「フルテキストへのリンク」はすべて (すべての電子ジャーナル提供者) を網羅していません。ここで「VIEW FULL TEXT」がなかった場合は、詳細表示の画面で、「北海道大学 OPAC」を検索してください。
- 件数が多い場合、「Search within results:」に検索語を追加して絞り込み検索をすることができます。

The screenshot shows the 'Refine your results' section with links for Subject Categories, Source Titles, Document Types, Authors, and Publication Years. A 'more choices' link is also present.

また、「Refine your results」をクリックすると、主題・雑誌名・文献タイプ・著者・出版年で、「more choices」をクリックすると更に、国・研究機関・言語で絞り込み・除外することができます。

The screenshot shows the 'Refine your results' section with a 'Top Institutions' list. The list includes HOKKAIDO UNIV (40), KURASHIKI UNIV SCI & ARTS (3), PUNJAB AGR UNIV (2), PURDUE UNIV (2), and KITA KU (1). There is also a checkbox for OKAYAMA UNIV SCI (1). Buttons for 'VIEW RECORDS' and 'EXCLUDE RECORDS' are at the bottom.

検索結果一覧から、「論題名」をクリックすると、その論文の詳細データを表示します。



## ○ 検索結果詳細表示画面

この論文の参考文献リストを表示します。

この論文を引用している文献のリストを表示します

対象論文と関連性の高い論文を表示します

論文の抄録があれば表示されます。ないものもあります。

フルテキストへの直接リンク。

クリックすると掲載誌を、北海道大学 OPAC で検索できます

JCR へのリンク

ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup> Web of Science<sup>®</sup>

GENERAL SEARCH CITED REF SEARCH SEARCH HISTORY ADVANCED SEARCH

Full Record

Record 4 of 44 (Set #3) SUMMARY

Title: Cross-coupling reactions via organoboranes

Author(s): Suzuki A

Source: JOURNAL OF ORGANOMETALLIC CHEMISTRY 653 (1-2): 83-90 Sp. Iss. SI, JUL 1 2002

Document Type: Article

Language: English

Cited References: 29 Times Cited: 77

Abstract: The palladium-catalyzed cross-coupling reaction between different types of organoboron compounds, sp<sup>2</sup>-sp<sup>3</sup>-, and sp<sup>2</sup>-sp<sup>2</sup>-hybridized carbon-boron compounds and various organic electrophiles in the presence of base provides a powerful and general method for the synthesis of C-C bonds. The coupling reaction offers several advantages. An overview of the reaction is presented. Published by Elsevier Science B.V.

Author Keywords: organoboranes

KeyWords Plus: ARYLBORONIC ACIDS; PALLADIUM; ARYL; HALOARENES; CATALYSTS; HALIDES

Addresses: Suzuki A (reprint author), Kurashiki Univ Sci & Arts, Dept Chem & Biosci, Kurashiki, Okayama 7128505 Japan

Publisher: ELSEVIER SCIENCE SA, PO BOX 564, 1001 LAUSANNE, SWITZERLAND

Subject Category: CHEMISTRY, INORGANIC & NUCLEAR; CHEMISTRY, ORGANIC

IDS Number: 567FD

ISSN: 0022-328X

Output This Record

Bibliographic Fields

PRINT E-MAIL SAVE

EXPORT TO REFERENCE SOFTWARE

Or add it to the Marked List for later output and more options.

ADD TO MARKED LIST

[0 articles marked]

Create Citation

CREATE CITATION

Receive e-mail notifications of new citations to this record (Requires registration.)

Additional Links

VIEW FULL TEXT

Holdings GO

View record in

Current Contents Connect

CC Connect Table of Contents

Journal Citation Reports

Acceptable Use Policy

Copyright © 2006 The Thomson Corporation

## ○ OPAC の検索

「Holdings」の「GO」ボタンで北海道大学 OPAC の窓が開き、対象論文の掲載雑誌の北海道大学での所蔵状況を見ることができます。

Holdings GO

「GO」ボタンをクリックすると

English Version | 新着図書案内 | 雑誌最新号案内 | 電子ジャーナル | 北方資料データベース | 多言語対応版OPAC

学内で 2 件見つかりました → 書誌と所蔵を一緒に表示する [簡略] [詳細]

この画面の見方

☒ 学内 OPAC ☐ NACSIS Webcat

検索対象 全て 和洋 検索範囲 (全学部)

ISSN 0022-328X

全ての項目から

全ての項目から

出版年 -

分野 (全分野)

出版国 (指定なし)

言語 (指定なし)

検索

文字表を開く

表示順 回数 書名 一度に表示する件数 20

→はじめから検索しなおす | →基本検索画面に戻る | →検索語の入れかた

・詳細検索画面で「書名(完全形)」を選択し、NACSIS Webcatの検索をする場合は文字と文字の間にスペースを入れないで下さい。

結果をメールで送る

1. [雑誌] Journal of organometallic chemistry - Vol. 1 (1963) - Amsterdam : Elsevier Sequoia S.A. <30006413>

2. [雑誌] Journal of organometallic chemistry - [電子ジャーナル] - Vol. 485, issues 1/2 (11 Jan. 1995) - [SI] : Elsevier Science. <37007526>

結果をメールで送る

別ウィンドウで自動的に北海道大学 OPAC を検索します。



## ○ 電子ジャーナルの全文表示

詳細画面で「**View Full Text**」というボタンがあった場合、直接電子ジャーナルに掲載されている対象論文を見ることができます。

VIEW FULL TEXT

クリックすると

SCIENCE @ DIRECT

Register or Login: user name Password: Go Athens/Institution Login

Home Search Journals Books Abstract Databases My Profile Alerts Help

Quick Search: within All Full-text Sources Go Search Tips 日本語サポート

Journal of Organometallic Chemistry  
Volume 653, Issues 1-2, 1 July 2002, Pages 83-90

doi:10.1016/S0022-328X(02)01269-X Cite or Link Using DOI  
Copyright © 2002 Published by Elsevier Science B.V. All rights reserved.

**Minireview**

**Cross-coupling reactions via organoboranes**

Akira Suzuki

Department of Chemistry and Bioscience, Kurashiki University of Science and the Arts, Kurashiki-shi 712-8505, Japan

Received 13 January 2001; revised 3 December 2001; accepted 4 December 2001. Available online 12 April 2002.

**Abstract**

The palladium-catalyzed cross-coupling reaction between different types of organoboron compounds,  $sp^2$ ,  $sp$ , and  $sp^3$ -hybridized carbon—boron compounds and various organic electrophiles in the presence of base provides a powerful and general methodology for the formation of carbon—carbon bonds. The coupling reaction offers several advantages. An overview of the coupling reaction will be presented.

**Graphical Abstract**

**This Document**

- Abstract
- PDF (250 K)

**Actions**

- Cited By
- Save as Citation Alert
- E-mail Article
- Export Citation

- 別ウィンドウで自動的に該当する論文のページを表示します。
- 「フルテキストへのリンク」はすべて（すべての電子ジャーナル提供者）を網羅していません。「**VIEW FULL TEXT**」の表示がなかった場合は、詳細表示の画面で「**Holdings GO**」をクリックして「北海道大学 OPAC」を検索してください。

## ○ Cited References 画面の詳細

この論文を書くにあたって参照した参考文献（Reference の文献）を表示します。

ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup> Web of Science GO HOME LOG OUT

Web of Science®

WELCOME ? HELP GENERAL SEARCH CITED REF SEARCH SEARCH HISTORY ADVANCED SEARCH SEARCH RESULTS

**Cited References**

[Cross-coupling reactions via organoboranes](#)  
SUZUKI A  
JOURNAL OF ORGANOMETALLIC CHEMISTRY  
653 (1-2): 83-90 Sp. Iss. SI, JUL 1 2002

The following documents are bibliographic references cited by the above article:

Go to Page: 1 of 1 GO

References 1 -- 29

FIND RELATED RECORDS ⓘ

Clear the checkbox to the left of an item if you do not want to retrieve articles that cited the item when Clear All Pages to deselect all checkboxes.

CLEAR ALL PAGES

- ☒ ALVAREZ R  
[Stereoselective synthesis of polyenic alarm pheromones of cephalaspidean molluscs](#)  
TETRAHEDRON 54 : 6793 1998
- ☒ BLAKE AJ  
[Poly-orthophenylenes: Synthesis by Suzuki coupling and solid state helical structures](#)  
TETRAHEDRON LETTERS 39 : 9093 1998
- ☒ BURK MJ  
[Highly regio- and enantioselective catalytic hydrogenation of enamides in conjugated diene systems: Synthesis and application of gamma,delta-unsaturated amino acids](#)  
JOURNAL OF THE AMERICAN CHEMICAL SOCIETY 120 : 657 1998
- ☒ CHEMLER SR  
[Transannular macrocyclization via intramolecular B-alkyl Suzuki reaction](#)  
ORGANIC LETTERS 2 : 2695 2000
- ☒ DEKONING CB  
[Synthesis of an isochroman analogue of the michellamines](#)  
TETRAHEDRON LETTERS 40 : 3037 1999
- ☒ DIEDERICH F  
METAL CATALYZED CROS : 1998
- ☒ FURSTNER A  
LIEBIGS ANN : 2101 1996
- ☒ FURSTNER A  
[PALLADIUM-CATALYZED ARYLATION OF POLAR ORGANOMETALLICS MEDIATED BY 9-METHOXY-9-BORABICYCLO\[3.3.1\]NONANE - SUZUKI REACTIONS OF EXTENDED SCOPE](#)

この論文の参考論文の、著者、論題、掲載誌名・巻・ページ・年を表示します。  
印刷中の論文・単行本・Web of Scienceに収録されていない雑誌・1980年以前（購入していない）の雑誌データはリンクしていません。  
リンクのアンカーとなっているタイトル（論題）部分をクリックすると、該当論文の詳細データを表示します。

## ○ Times Cited 画面

この論文を参照（引用）している文献のリストを表示します。

表示項目は、基本的に「検索結果一覧表示画面」と同じですが、表示順の指定（Sorted by）がありません。

ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup> Web of Science GO HOME LOG OUT

Web of Science®

WELCOME ? HELP GENERAL SEARCH CITED REF SEARCH SEARCH HISTORY ADVANCED SEARCH SEARCH RESULTS

Citing Articles--Summary

Cross-coupling reactions via **organoboranes**  
SUZUKI A  
JOURNAL OF ORGANOMETALLIC CHEMISTRY  
653 (1-2): 63-90 Sp. Iss. SI, JUL 1 2002

These documents in the database cite the above record:

Refine your results  
Subject Categories | Source Titles | Document Types | Authors | Publication Years more choices

77 results found Go to Page: 1 of 2 GO  
Records 1 -- 50 Show 50 per page

Use the checkboxes to select records for output. See the sidebar for options.

- ☐ 1. Lukashchuk NV, Averin AD, Latyshev GV, et al.  
Cross-coupling reactions for steroid modification: from arylation to macrocycle syntheses  
POLISH JOURNAL OF CHEMISTRY 80 (4): 559-572 APR 2006  
Times Cited: 0
- ☐ 2. Marion N, Navarro O, Mei JG, et al.  
Modified (NHC)Pd(allyl)Cl (NHC = N-heterocyclic carbene) complexes for room-temperature Suzuki-Miyaura and Buchwald-Hartwig reactions  
JOURNAL OF THE AMERICAN CHEMICAL SOCIETY 128 (12): 4101-4111 MAR 29 2006  
Times Cited: 0  
VIEW FULL TEXT
- ☐ 3. Trilla M, Pleixats R, Man MWC, et al.  
Hybrid organic-inorganic silica materials containing di(2-pyridyl)methylamine-palladium dichloride complex as recyclable catalysts for Suzuki cross-coupling reactions  
TETRAHEDRON LETTERS 47 (14): 2399-2403 APR 3 2006  
Times Cited: 0  
VIEW FULL TEXT
- ☐ 4. Torres GH, Choppin S, Colobert F  
Efficient Suzuki-Miyaura coupling reactions between lithium alkynyltrimethylborates and aryl chlorides  
EUROPEAN JOURNAL OF ORGANIC CHEMISTRY (6): 1450-1454 MAR 13 2006  
Times Cited: 0  
VIEW FULL TEXT
- ☐ 5. Zhang JL, Zhao L, Song MP, et al.  
Highly efficient cyclopalladated ferrocenylamine catalyst for Suzuki cross-coupling reaction of 3-pyridylboronic pinacol ester with aryl halides  
JOURNAL OF ORGANOMETALLIC CHEMISTRY 691 (6): 1301-1306 MAR 1 2006  
Times Cited: 0  
VIEW FULL TEXT
- ☐ 6. Navarro O, Marion N, Oonishi Y, et al.

Output Records:  
☒ Selected records on page  
☐ All records on page  
Records to  
Bibliographic Fields  
PRINT E-MAIL SAVE  
EXPORT TO REFERENCE SOFTWARE  
Or add them to the Marked List for later output and more options.  
ADD TO MARKED LIST  
[0 records marked]

Analyze Results:  
ANALYZE  
View rankings and histograms of the authors, journals, etc. for this set of records.

## ○ 関連する文献の検索（Find Related Records）

参照している（Reference に挙げられている）論文が重複している論文を検索します。

FIND RELATED RECORDS

ボタンを押すと自動的に、「引用（参照）論文が重複している論文」を重複論文の多い順に一覧表示します。

ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup> Web of Science GO HOME LOG OUT

Web of Science®

WELCOME ? HELP GENERAL SEARCH CITED REF SEARCH SEARCH HISTORY ADVANCED SEARCH SEARCH RESULTS

Related Records -- Summary

The records below are related to this parent record and are sorted by the most shared references:  
SUZUKI A. Cross-coupling reactions via **organoboranes**  
Cited References: 29 References Selected: 29

Refine your results  
Subject Categories | Source Titles | Document Types | Authors | Publication Years more choices

3,612 results found Go to Page: 1 of 73 GO  
Records 1 -- 50 Show 50 per page

Use the checkboxes to select records for output. See the sidebar for options.

- ☐ 1. Suzuki A  
Organoborane coupling reactions (Suzuki coupling)  
PROCEEDINGS OF THE JAPAN ACADEMY SERIES B-PHYSICAL AND BIOLOGICAL SCIENCES 80 (8): 359-371 OCT 2004  
Times Cited: 8
- ☐ 2. MIYAJIMA N, SUZUKI A  
PALLADIUM-CATALYZED CROSS-COUPLING REACTIONS OF ORGANOBORON COMPOUNDS  
CHEMICAL REVIEWS 95 (7): 2457-2483 NOV 1995  
Times Cited: 2617  
VIEW FULL TEXT
- ☐ 3. Suzuki A  
Carbon-carbon bonding made easy  
CHEMICAL COMMUNICATIONS (38): 4759-4763 2005  
Times Cited: 6  
VIEW FULL TEXT
- ☐ 4. Miyaura N  
Organoboron compounds  
TOPICS IN CURRENT CHEMISTRY 219: 11-59 2002  
Times Cited: 127
- ☐ 5. Hassan J, Sevignon M, Gozzi C, et al.  
Aryl-aryl bond formation one century after the discovery of the Ullmann reaction  
CHEMICAL REVIEWS 102 (5): 1359-1469 MAY 2002  
Times Cited: 418  
VIEW FULL TEXT
- ☐ 6. Chaumeil H, Signorella S, Le Drian C  
Suzuki cross-coupling reaction of sterically hindered aryl boronates with 3-iodo-4-methoxybenzoic acid methyl ester

Cited Refs 40 Shared Refs 13

508 12

25 11

286 10

722 9

71 8

Output Records:  
☒ Selected records on page  
☐ All records on page  
Records to  
Bibliographic Fields  
PRINT E-MAIL SAVE  
EXPORT TO REFERENCE SOFTWARE  
Or add them to the Marked List for later output and more options.  
ADD TO MARKED LIST  
[0 articles marked]

Analyze Results:  
ANALYZE  
View rankings and histograms of the authors, journals, etc. for this set of records.

参照文献数

共通している参照文献数です。数字をクリックすると一覧表示します。

「Cited Reference」画面でも、共通している参照文献から類似文献を探すことができます。

## ○ 文献の分析

分析方法と表示方法を指定して、「**ANALYZE**」ボタン

をクリックすると、検索結果を分析し、ヒストグラムで表示することができます。「**Times Cited**」画面で、クリックすると、検索した論文を参照（引用）している論文を分析することができます。

The screenshot shows the 'Results Analysis' section of the ISI Web of Knowledge. It includes fields for 'Rank the records by:', 'Analyze:', 'Set display options:', and 'Sort by:'. Callouts are as follows:

- 1. 対象とする項目を指定します。 (Specify the item to be analyzed.)
- 2. 対象とするデータを指定します。 (Specify the data to be analyzed.)
- 3. 表示件数と表示対象とする最低頻度を指定します。 (Specify the number of records to display and the minimum frequency threshold.)
- 4. 表示順を指定します。 (Specify the sort order.)
- 5. 指定が終わったら「Analyze」 (After specification is complete, click 'Analyze').

- **Select field to rank by:**  
どの項目で集計するか指定します。著者、機関名、発行年、論文のタイプ、雑誌名など。
- **Analyze:**  
どのデータを集計するか指定します。最大 10,000 件（デフォルト）。
- **Set display options:**  
集計結果をどれくらい表示するか指定します。  
上位何件（10-500 件）か、および、最低度数（デフォルトは 2 件）を指定します。
- **Sort by:**  
表示順を指定します。頻度順か項目のアルファベット（年の場合は数字）順かどちらか。

この論文を引用している論文の著者の頻度順（上位 500 名）は...

The screenshot shows the 'Results Analysis' section with a list of authors and their citation frequencies. Callouts are as follows:

- 頻度データをファイルに保存することができます。 (Frequency data can be saved to a file.)
- チェックボックスにチェックを入れ、「VIEW RECORDS」をクリックすると、該当する論文を抽出することができます。 (Check the checkbox and click 'VIEW RECORDS' to extract the corresponding records.)

Field: Author	Record Count	% of Count
DOUCET, H	7	9.1 %
SANTELLI, M	7	9.1 %
CETINKAYA, B	6	7.8 %
OZDEMIR, I	6	7.8 %
CETINKAYA, E	5	6.5 %
GURBUZ, N	5	6.5 %
BERTHIOL, F	3	3.9 %
GOK, Y	3	3.9 %
NAVARRO, O	3	3.9 %
NOLAN, SP	3	3.9 %
ALICI, B	2	2.6 %
ANTONAROLI, S	2	2.6 %
BEGHETTO, V	2	2.6 %
BELETSKAYA, IR	2	2.6 %
KELLY, RA	2	2.6 %
KONDOLFF, I	2	2.6 %

ソート順を、「**Record count**」にすると頻度順に表示します。

この論文を引用している論文の出版年ごとの件数は...

**ISI Web of Knowledge** Web of Science GO HOME LOG OUT

**Web Of Science Results Analysis** HELP

**Results Analysis**

77 records. Citing Articles: **SUZUKI A. Cross-coupling reactions via organoboranes**

**Rank the records by:** **Analyze:** **Set display options:** **Sort by:**

Document Type ☐ Up to 100000 records. Show the top 50 results. ☐ Record count  
 Institution Name ☐ Minimum record count (threshold): 1 ☒ Selected field  
 Language ☐  
 Publication Year ☐

**ANALYZE** Rank results by the selected field.

Use the checkboxes below to view the records.  
**Note:** The number of records displayed may be greater than the listed Record Count if the original set contained more records than the number of records analyzed.

**VIEW RECORDS** **Field: Publication Year** **Record Count** **% of 77** **Bar Chart** **SAVE ANALYSIS DATA TO FILE**

Field: Publication Year	Record Count	% of 77
<input type="checkbox"/> 2002	3	3.9 %
<input type="checkbox"/> 2003	13	16.9 %
<input type="checkbox"/> 2004	23	29.9 %
<input type="checkbox"/> 2005	28	36.4 %
<input type="checkbox"/> 2006	10	13.0 %

**VIEW RECORDS** **SAVE ANALYSIS DATA TO FILE**

Acceptable Use Policy  
 Copyright © 2006 The Thomson Corporation

ソート順を「**Selected field**」にするとフィールド順（年の順）に表示します。

## ○ 別のデータベースを覗いてみると...

SciFinder Scholar で

「Suzuki, Akira (2002) Cross-coupling reactions via organoboranes.

*J. Organomet. Chem.* **653**, pp. 83–90.」

を検索すると、以下のようなデータが表示されます。

**Detail of Reference 3**

File Edit Help

**Bibliographic Information**

**Cross-coupling reactions via organoboranes.** Suzuki, Akira. Department of Chemistry and Bioscience, Kurashiki University of Science and the Arts, Kurashiki-shi, Japan. *Journal of Organometallic Chemistry* (2002), 653(1-2), 83-90. Publisher: Elsevier Science B.V., CODEN: JORCAI ISSN: 0022-328X. Journal; General Review written in English. CAN 137:369555 AN 2002:438295 CAPLUS

**Abstract**

A review. The palladium-catalyzed cross-coupling reaction between different types of organoboron compds., sp<sup>2</sup>-, sp<sup>3</sup>-, and sp-hybridized carbon-boron compds. and various org. electrophiles in the presence of base provides a powerful and general methodol. for the formation of carbon-carbon bonds. The coupling reaction offers several advantages. An overview of the coupling reaction will be presented.

**Indexing -- Section 21-0 (General Organic Chemistry)**

Cross-coupling reaction  
 Cross-coupling reaction catalysts  
 (palladium-catalyzed cross-coupling reactions via organoboranes)

Boranes  
 Role: RCT (Reactant); RACT (Reactant or reagent)  
 (palladium-catalyzed cross-coupling reactions via organoboranes)

7440-05-3, Palladium, uses  
 Role: CAT (Catalyst use); USES (Uses)  
 (palladium-catalyzed cross-coupling reactions via organoboranes)

**Supplementary Terms**

review cross coupling reaction organoboron

**Citations**

1) Negishi, E; *Aspects of Mechanism and Organometallic Chemistry* 1978, 285  
 2) Diederich, F; *Metal-Catalyzed Cross-Coupling Reactions* 1998  
 3) Groven, O; *Acta Chim Scan* 1973, 27, 521  
 4a) Miyaura, N; *Tetrahedron Lett* 1979, 3437  
 4b) Miyaura, N; *J Am Chem Soc* 1985, 107, 972  
 5) Miyaura, N; *Tetrahedron Lett* 1986, 27, 3745  
 6) Burk, M; *J Am Chem Soc* 1998, 120, 657  
 7) Alvarez, P; *Tetrahedron* 1998, 54, 6793

**Get Related...** **Close**

## Cited Reference Search

「General Search」では、「Web of Science」に収録された論文の本体を検索しています。一方、「Cited Reference Search」では、収録された論文の参照文献から検索することができます。このため、「Web of Science」に収録範囲外、あるいは購入範囲外の論文や図書などを参照している論文を調べることができます。

例 Tanaka, K., Waki, H., Ido, Y., Akita, S., Yoshida, Y., Yoshida, T.  
 “Protein and Polymer Analyses up to m/z 100 000 by Laser Ionization Time-of-Flight Mass Spectrometry”  
*Rapid Commun. Mass Spectrom.* Vol.2 No.8, pp.151–153 (1988).

の引用状況を調べます。

この論文は、「Web of Science」の収録範囲外（雑誌「Rapid Communication in Mass Spectrometry」の収録範囲は、1990 年以降）のため、「Cited Reference Search」から探します。

### ○ 検索画面

ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup> Web of Science GO HOME LOG OUT

Web of Science®

WELCOME HELP GENERAL SEARCH SEARCH HISTORY ADVANCED SEARCH

Cited Reference Search MAKE THIS MY START PAGE

and timespan: HIDE SETTINGS ▲

Latest 1 week (updated June 10, 2006)  
 Year 2006  
 From 1980 to 2006 (default is all years)

To remember these settings, first [sign in or register](#).

Find the citations to a person's work by entering the person's name, the work's source, and/or publication year.

SEARCH CLEAR

**CITED AUTHOR:** Enter the name of the cited author (see [cited author index](#)).  
 Example: O'BRIAN C\* OR OBRIAN C\*  
 tanaka k\* 著者名

**CITED WORK:** Enter the abbreviated journal/book title in which the work appeared, a patent number, or another work (see [cited work index](#) or [view the Thomson ISI list of journal abbreviations](#)).  
 Example: J Comput Appl Math\*  
 rapid\* 雑誌名

**CITED YEAR(S):** Enter year, or range of years, the cited work was published.  
 Examples: 1943 or 1943-1945  
 1988 発行年

SEARCH CLEAR

NOTICES TUTORIAL

The Notices file was last updated 4/17/2006

[Acceptable Use Policy](#)  
 Copyright © 2006 The Thomson Corporation

THOMSON

検索条件を入力して「SEARCH」ボタンをクリックします。

**Cited Author** は、姓と名のイニシャル（ミドルネームを含めて3文字まで）を入力します。

例： 田中 耕一 : Tanaka△K\* (△はスペース)

**Cited Work** は、20文字以内に省略された雑誌名を入力します。

**Cited Year** は、その論文が発表された年を入力します。

## ○ 論文リスト画面

2. 論文を選択したら、「Finish Search」

Your search has found the following references. Select only those cited references you want to include, then click FINISH SEARCH. (Hint: Look for variants. Papers are sometimes cited incorrectly.)

FINISH SEARCH >> View the articles that cite the selected references. The completed search will be added to the search history. (Limit by language and document type)

CITED REFERENCE INDEX

References 1 -- 12

Go to Page: 1

or select specific references from the list. When desired references have been selected from the pages, click FINISH SEARCH.

Select	Times Cited**	Cited Author	Cited Work	Year	Volume	Page	Article ID	View Record
<input type="checkbox"/>	1	TANAKA K	RAPID COMMUN MASS SP	1988				
<input checked="" type="checkbox"/>	5	TANAKA K	RAPID COMMUN MASS SP	1988	8	151		
<input type="checkbox"/>	1	TANAKA K	RAPID COMMUN MASS SP	1988	3	51		
<input checked="" type="checkbox"/>	1	TANAKA K	RAPID COMMUN MASS SP	1988	3	151		
<input type="checkbox"/>	1	TANAKA K	RAPID COMMUN MASS SP	1988	2	8		
<input checked="" type="checkbox"/>	2	TANAKA K	RAPID COMMUN MASS SP	1988	2	15		
<input checked="" type="checkbox"/>	766	TANAKA K	RAPID COMMUN MASS SP	1988	2	151		
<input checked="" type="checkbox"/>	1	TANAKA K	RAPID COMMUN MASS SP	1988	2	158		
<input type="checkbox"/>	1	TANAKA K	RAPID COMMUN MASS SP	1988	2	185		
<input checked="" type="checkbox"/>	1	TANAKA K	RAPID COMMUN MASS SP	1988	2	251		
<input type="checkbox"/>	2	TANAKA K	RAPID COMMUN MASS SP	1988	2	2299		
<input type="checkbox"/>	1	TANAKA K	RAPID COMMUN MASS SP	1988	2	2		

\* "Select All" adds all references to the list.  
\*\* Times Cited count

Restrict search by languages and document types:

All languages: English, Afrikaans  
All document types: Article, Art Exhibit Review

1. 雑誌名、著者、巻号、ページから、該当する論文をチェックします

2. 論文を選択したら、「Finish Search」をクリックします。

詳細な掲載誌を表示します。(ただしWoS採録誌のみ)

言語や論文の種類で絞り込めます。(ただしWoS採録誌のみ)

探している論文をチェックして、「Finish Search」をクリックします。

引用した論文の引用の誤り、あるいは、データベースの収録時の入力ミスか、巻号やページが明らかに間違っているデータがありますので、これら、同一と思われる引用データもチェックします。

## ○ 引用論文の一覧画面

ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup> Web of Science<sup>®</sup> GO HOME LOG OUT

Web of Science<sup>®</sup>

WELCOME HELP GENERAL SEARCH CITED REF SEARCH SEARCH HISTORY ADVANCED SEARCH

Search Results -- Summary

<< Return to Cited Reference Index

Cited Author=tanaka k\* AND Cited Work=rapid\* AND Cited Year=1988  
DocType=All document types; Language=All languages; Databases=SCI-EXPANDED, SSCI, A&HCI; Timespan=1980-2006

Search within results: Enter a topic SEARCH

Refine your results  
Subject Categories | Source Titles | Document Types | Authors | Publication Years more choices

776 results found (Set #1) Go to Page: 1 of 78 GO

Records 1 -- 10 Show 10 per page

Use the checkboxes to select records for output. See the sidebar for options.

<input type="checkbox"/>	1.	Zhou LZ, Zhu Y, Guo XY, et al. <a href="#">On-line matrix addition for detecting aerosol particles</a> SCIENCE IN CHINA SERIES G-PHYSICS MECHANICS & ASTRONOMY 49 (2): 187-194 APR 2006 Times Cited: 0
<input type="checkbox"/>	2.	Trimpin S, Keune S, Rader HJ, et al. <a href="#">Solvent-free MALDI-MS: Developmental improvements in the reliability and the potential of MALDI in the analysis of synthetic polymers and giant organic molecules</a> JOURNAL OF THE AMERICAN SOCIETY FOR MASS SPECTROMETRY 17 (5): 661-671 MAY 2006 Times Cited: 0 <a href="#">VIEW FULL TEXT</a>
<input type="checkbox"/>	3.	Morgan JW, Russell DH <a href="#">Comparative studies of 193-nm photodissociation and TOF-TOFMS analysis of bradykinin analogues: The effects of charge site(s) and fragmentation timescales</a> JOURNAL OF THE AMERICAN SOCIETY FOR MASS SPECTROMETRY 17 (5): 721-729 MAY 2006 Times Cited: 0 <a href="#">VIEW FULL TEXT</a>
<input type="checkbox"/>	4.	McCombie G, Knochenmuss R <a href="#">Enhanced MALDI ionization efficiency at the metal-matrix interface: Practical and mechanistic consequences of sample thickness and preparation method</a> JOURNAL OF THE AMERICAN SOCIETY FOR MASS SPECTROMETRY 17 (5): 737-745 MAY 2006 Times Cited: 0 <a href="#">VIEW FULL TEXT</a>
<input type="checkbox"/>	5.	Huang MZ, Hsu HJ, Lee LY, et al. <a href="#">Direct protein detection from biological media through electrospray-assisted laser desorption ionization/mass spectrometry</a> JOURNAL OF PROTEOME RESEARCH 5 (5): 1107-1116 MAY 2006 Times Cited: 0

Sort by: Latest date SORT

Output Records:  
☒ Selected records on page  
☐ All records on page  
Records to  
Bibliographic Fields  
PRINT E-MAIL SAVE  
EXPORT TO REFERENCE SOFTWARE  
Or add them to the Marked List for later output and more options.  
ADD TO MARKED LIST  
[0 articles marked]

Analyze Results:  
ANALYZE  
View rankings and histograms of the authors, journals, etc. for this set of records.

この後は、「General Search」の場合と同様に展開します。

## ○ Analyze 画面 (著者頻度順)

ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup> Web of Science GO HOME LOG OUT

▲ SUMMARY Web Of Science Results Analysis HELP

**Results Analysis**  
776 records. Cited Author=tanaka k\* AND Cited Work=rapid\* AND Cited Year=1988

<b>Rank the records by:</b>	<b>Analyze:</b>	<b>Set display options:</b>	<b>Sort by:</b>
Author Country/Territory Document Type Institution Name	Up to 100000 records.	Show the top 500 results. Minimum record count (threshold): 1	<input checked="" type="radio"/> Record count <input type="radio"/> Selected field

ANALYZE Rank results by the selected field.

Use the checkboxes below to view the records.  
**Note:** The number of records displayed may be greater than the listed Record Count if the original set contained more records than the number of records analyzed.

VIEW RECORDS	Field: Author	Record Count	% of 776	Bar Chart	SAVE ANALYSIS DATA TO FILE
<input type="checkbox"/>	ZENOBI, R	22	2.8 %		
<input type="checkbox"/>	DEAK, G	18	2.3 %		
<input type="checkbox"/>	KEKI, S	18	2.3 %		
<input type="checkbox"/>	ZSUGA, M	18	2.3 %		
<input type="checkbox"/>	DERRICK, PJ	15	1.9 %		
<input type="checkbox"/>	COTTER, RJ	14	1.8 %		
<input type="checkbox"/>	KARAS, M	13	1.7 %		
<input type="checkbox"/>	HANTON, SD	12	1.5 %		
<input type="checkbox"/>	HERCULES, DM	12	1.5 %		
<input type="checkbox"/>	HILLENKAMP, F	12	1.5 %		
<input type="checkbox"/>	RUSSELL, DH	12	1.5 %		
<input type="checkbox"/>	ARAKAWA, R	11	1.4 %		
<input type="checkbox"/>	KNOCHENMUSS, R	11	1.4 %		
<input type="checkbox"/>	GROTEMEYER, J	10	1.3 %		
<input type="checkbox"/>	WILKINS, CL	10	1.3 %		
<input type="checkbox"/>	MARSHALL, AG	8	1.0 %		
<input type="checkbox"/>	MUDDIMAN, DC	8	1.0 %		
<input type="checkbox"/>	OKUNO, S	8	1.0 %		
<input type="checkbox"/>	TABET, JC	8	1.0 %		
<input type="checkbox"/>	VERTES, A	8	1.0 %		
<input type="checkbox"/>	AMSTER, IJ	7	0.9 %		

Record count 順

## ○ Analyze 画面 (出版年順)

ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup> Web of Science GO HOME LOG OUT

▲ SUMMARY Web Of Science Results Analysis HELP

**Results Analysis**  
776 records. Cited Author=tanaka k\* AND Cited Work=rapid\* AND Cited Year=1988

<b>Rank the records by:</b>	<b>Analyze:</b>	<b>Set display options:</b>	<b>Sort by:</b>
Document Type Institution Name Language Publication Year	Up to 100000 records.	Show the top 500 results. Minimum record count (threshold): 1	<input type="radio"/> Record count <input checked="" type="radio"/> Selected field

ANALYZE Rank results by the selected field.

Use the checkboxes below to view the records.  
**Note:** The number of records displayed may be greater than the listed Record Count if the original set contained more records than the number of records analyzed.

VIEW RECORDS	Field: Publication Year	Record Count	% of 776	Bar Chart	SAVE ANALYSIS DATA TO FILE
<input type="checkbox"/>	1989	7	0.9 %		
<input type="checkbox"/>	1990	16	2.1 %		
<input type="checkbox"/>	1991	22	2.8 %		
<input type="checkbox"/>	1992	26	3.4 %		
<input type="checkbox"/>	1993	34	4.4 %		
<input type="checkbox"/>	1994	36	4.6 %		
<input type="checkbox"/>	1995	32	4.1 %		
<input type="checkbox"/>	1996	38	4.9 %		
<input type="checkbox"/>	1997	40	5.2 %		
<input type="checkbox"/>	1998	40	5.2 %		
<input type="checkbox"/>	1999	28	3.6 %		
<input type="checkbox"/>	2000	35	4.5 %		
<input type="checkbox"/>	2001	31	4.0 %		
<input type="checkbox"/>	2002	50	6.4 %		
<input type="checkbox"/>	2003	75	9.7 %		
<input type="checkbox"/>	2004	96	12.4 %		
<input type="checkbox"/>	2005	128	16.5 %		
<input type="checkbox"/>	2006	42	5.4 %		

VIEW RECORDS SAVE ANALYSIS DATA TO FILE

[Acceptable Use Policy](#)

Selected field 順



## 検索結果の印刷・保存など

検索した結果を、「印刷」、「ファイルへ保存」、「e-mail で送信」することができます。(最大 500 件扱えます。)

検索結果を表示している画面で、「印刷」、「ファイルへ保存」、「e-mail 送信」したいデータをチェックします。

### ○ 検索結果画面

1.チェックします

2.チェックし終わったら、「Add to Marked List」

「Output Records:」の箱の中は以下のように指定します。

- ・ チェックしたデータのみを対象としたい場合  
「Selected Records on Page」をチェックします。(デフォルト)
- ・ 表示されているページすべてを対象としたい場合  
「All Records on Page」をチェックします。  
表示されているデータだけにチェックが入ります。他のページのデータにはチェックは入りません。
- ・ まとめて指定したい場合  
「Records [ ] to [ ]」をチェックし、データの番号を入力します。

チェックが終わったら、「ADD TO MARKED LIST」ボタンを押します。

マークした件数が、「ADD TO MARKED LIST」の下に [5 records marked] と表示されます。

マークしたデータには、 という画像がチェックボックスの下に表示されます。

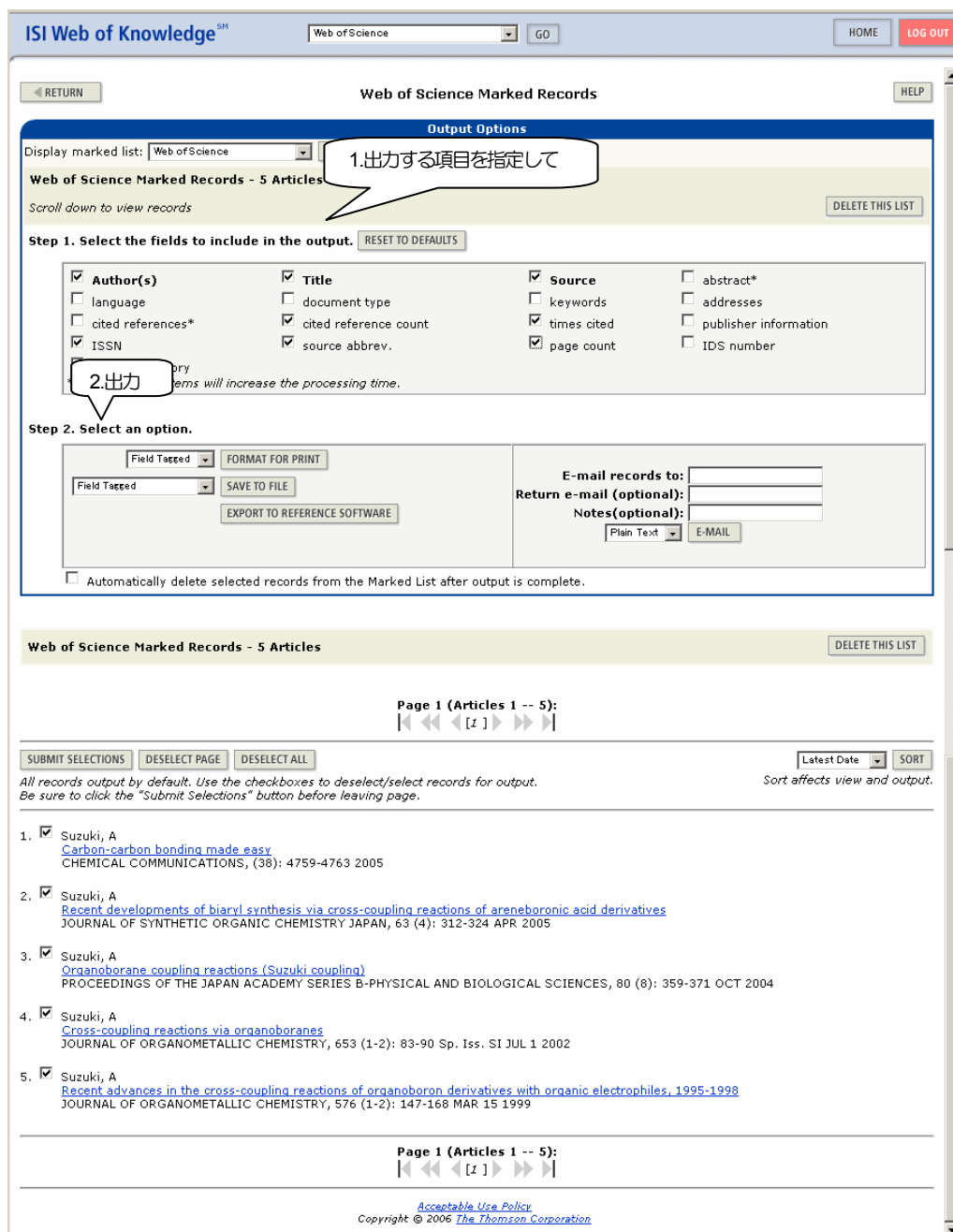
マークしたデータは、ログアウトするまで保存されるので、さらに検索を行って、データを追加することができます。

## ○ 検索結果画面の上部



「ADD TO MARKED LIST」ボタンを押すと画面上部に「MARKED LIST」というボタンが表示されるので、クリックします。

## ○ マークリストの一覧画面



- ・ 「**Step 1**」で出力する項目を指定してから、
- ・ 「**Step 2**」で処理を実行します。
  - ・ 画面表示（「**FORMAT FOR PRINT**」）の場合
    1. 「**Field Tagged**」（フィールド名を表示し、フィールドごとに改行）
    2. 「**Bibliographic**」（いわゆる参考文献の表示形式）
 から選択し、「**FORMAT FOR PRINT**」ボタンを押すと、整形した画面となるので画面右上の「**Print**」ボタンを押すと、プリンタへ印刷できます。
  - ・ ファイルへ保存（「**SAVE TO FILE**」）の場合
    1. 「**Tab Delimited (Windows)**」（ウィンドウズ形式のタブ区切形式）
    2. 「**Tab Delimited (Mac)**」（Mac用のタブ区切形式）
    3. 「**HTML**」（HTML形式）
 から選択して、「**SAVE TO FILE**」ボタンを押すと、「ファイルへ保存」の窓が開きます。  
 「タブ区切形式」のファイルは、Excel等へ読み込んで、編集・加工することができます。  
 タグは、2文字に短縮された形式でファイルへ保存されています。  
 また、「**EXPORT TO REFERENCE SOFTWARE**」をクリックすると、**EndNote**等に取り込むことができるRIS形式でダウンロードできます。
  - ・ メールで送信（「**E-MAIL**」）場合
    1. 「**Plain Text**」（フィールド名2文字、フィールドごとに改行）
    2. 「**HTML**」（フィールド名2文字、フィールドごとに改行のHTML形式）
 を選び、「**E-mail records to:**」に送信先メールアドレスを入力して、「**E-MAIL**」ボタンをクリックします。

## ○ Web of Science についての参考文献

- ・ ISI社のトレーニング・ガイド  
<http://www.thomsonscientific.jp/products/wos/userguides/sem-wos.pdf>
- ・ ISI社のクイック・リファレンス・カード  
[http://www.thomsonscientific.jp/products/wos/qrc/wos\\_qrc.pdf](http://www.thomsonscientific.jp/products/wos/qrc/wos_qrc.pdf)

トレーニング・ガイド、クイック・リファレンス・カードは、**Web of Science ヘルプセンター**

<http://www.thomsonscientific.jp/products/wos/support.shtml>

からダウンロードできます。

**Web of Science ヘルプセンター**には、他にも「講習会テキスト」や「収録誌リスト」などの資料もありますので、ご利用ください。

- ・ 「Web of Science の使い方」（理学研究科 見延先生）  
[http://www.ep.sci.hokudai.ac.jp/~poc/web\\_of\\_science/](http://www.ep.sci.hokudai.ac.jp/~poc/web_of_science/)

# JCR を使う

JCR (Journal Citation Reports) は、引用データを基にして「**学術雑誌の統計的評価**」を調べることができるデータベースです。

JCR Science Edition は約 6,000 タイトル、JCR Social Sciences Edition は約 1,700 タイトルを収録しています。

## ○ JCR のつかいみち

- ・ 特定の研究テーマについて影響力の大きな雑誌を見つける。
- ・ 投稿先の雑誌を選ぶために。
- ・ 雑誌の収集のための参考資料

## ○ 収録範囲

JCR では、2 分野の雑誌データを調べることができます。

- ・ **JCR Science Edition** 自然科学分野、約 6,000 タイトル
  - ・ **JCR Social Science Edition** 社会科学分野、約 1,700 タイトル
- 2000 年以降のデータを検索して調べることができます。1999 年以前のデータは、附属図書館 4 階参考閲覧室にある冊子体をご利用ください。

## ○ 注意事項

- ・ Web of Science, Current Contents Connect, JCR の 3 種類あわせた同時アクセス数は 20 です。利用が終わったら必ずログアウトしてください。

## ○ JCR の使用方法

附属図書館のトップページ [学術文献データベース] をクリックして、[出版・書誌情報] の [Journal Citation Reports (JCR)] をクリックします。

The screenshot shows a web interface with a sidebar on the left and a main content area. The sidebar has a section titled '辞書・事典類' (Dictionaries & Encyclopedias) and another titled '出版・書誌情報' (Publication & Bibliography). Under '出版・書誌情報', there are links for 'Global Books in Print', 'Ulrich's Periodicals Directory', 'Journal Citation Reports (JCR)', 'Web of Knowledge', 'MLA Directory of Periodicals', and 'その他の有料データベース' (Other paid databases). The 'Journal Citation Reports (JCR)' link is highlighted with a red box, and an arrow points to it from the left. The main content area displays details for each link, including descriptions and links to privacy policies and legal notices.

**辞書・事典類**

<b>Oxford English Dictionary</b>	【英語辞典】 学内専用 Privacy policy and legal notice 11世紀半ばから現代までの、英語の発生および変遷を歴史的に扱った世界でも権威ある英語辞典です。1989年版の第2版および補遺版をオンラインで提供しています。 詳しい利用方法は Help with using OED Onlineをご覧ください。
<b>Marquis Who's Who on the Web</b> 1985-Current	【人物データベース】 学内専用 Marquis社で出版している人名録(Who's Who)20誌以上を1985年版以降すべて収録しているデータベースです。 例えば、「Who's Who in America」、「Who was Who in America」、「Who's Who in the World」などが収録されています。 収録人物総数は120万人。また、Web版では、冊子体版の版権でできなかった人物もすべて収録しています。
<b>Oxford Reference</b>	【辞書・事典】 学内専用 Privacy Policy and Legal Notices for Oxford Reference Online オックスフォード大学出版会から出版された辞書・事典類などの参考(レファレンス)書籍、約100点を横断検索できます。収録分野は人文・社会科学から自然科学・医学までを網羅しています。

**出版・書誌情報**

<b>Global Books in Print</b>	【出版情報データベース】 学内専用 Term of Use 約5万の出版社から刊行されている180万点以上の書籍および1979年以降絶版または品切れとなった書籍の書誌情報を収録しています。 Library Journal, Kirkus, Publishers Weekly, CHOICE, Booklist等に掲載された35万件以上の書評の全文も収録しています。
<b>Ulrich's Periodicals Directory</b>	【書誌情報データベース】 学内専用 Term of Use 世界各国で刊行されている雑誌、年鑑、不定期刊行物についての情報を提供。世界200カ国以上の8万件以上の出版社の連絡先も収録。 また、7000紙以上のアメリカの月刊、週刊の新聞及び3000のアメリカ以外で発行されている新聞の情報を、1979年以降休刊となったタイトルとともに収録。
<b>Journal Citation Reports (JCR)</b> 2000-Current	【雑誌情報データベース】 学内専用 Acceptable Use Policy Impact Factor(インパクト・ファクター)を基とした雑誌に関するデータを一覧できるデータベースです。 ・ISI社ポータルサイト Web of Knowledge からJournal Citation Reports, Web of Science, CurrentContentsを利用できます。 ・JCR Web Science Edition 2000-2005 ・JCR Web Social Sciences Edition 2000-2005 JCRの利用案内(サポート→トレーニング資料) 読み物「インパクト・ファクター: 利用と誤用」(Perspectives in Publishing(日本語版), No.1(2000.10), Elsevier Science社発行) Impact Factors: Use and Abuse, (Perspectives in Publishing, No.1(2000.10))「インパクト・ファクター: 利用と誤用」の原文(英語)です。
<b>Web of Knowledge</b>	
<b>MLA Directory of Periodicals</b> 1963-Current	【雑誌情報データベース】 学内専用 Terms of Use MLA International Bibliographyに付属するデータベース。MLA International Bibliographyの収録誌を中心に、7,000誌以上の雑誌の書誌情報を収録。 検索マニュアル EBSOHost

**その他の有料データベース**  
いずれも利用手続きが必要です。ご利用の詳細は各部署図書館または附属図書館参考調査係へお問合せください。

<b>CiNii</b>	【索引データベース】 一部有料 著作権とリンク 国立情報学研究所が提供している情報検索サービス。 国立国会図書館で作成している「雑誌記事索引」の他、「引用文献索引データベース(自然科学系, 1992年-)」、「研究紀要目次連録データベース(各大学等が発行する研究紀要の記事データベース)」、「電子図書館サービス(国内の学協会が発行する学術雑誌に掲載された論文記事データベース)」を同時に検索できます。 一部有料ですが、雑誌や大学紀要などの記事・論文の検索は無料で利用できます。
<b>FirstSearch</b>	WorldCat, ContentsFirst, ArticleFirst, EconLitなどの情報検索サービス。 利用申し込みは所属図書館へ(100サーチ単位で購入)

## ○ 検索方法の選択画面

1.対象年（2000 年以降）とデータベース（分野）を選択します。

2.検索の方法を選択します。

3.SUBMIT

利用する分野（データベース、この例は「**JCR Science Edition**」）とデータ年「2005 年」を選択し、次に検索方法（「**Search for a special journal**」）を選択して、「**SUBMIT**」をクリックします。

検索方法は以下の 3 種類あります。

- ・ 特定の分野の雑誌を一覧して選ぶ方法（**View a group of journals by [Subject Category]**）  
特定の分野（Subject Category）の「インパクトファクター」の中央値（Median）などを調べることができます。
- ・ 特定の雑誌を検索する方法（**Search a specific journal**）
- ・ 全タイトルリスト一覧から選ぶ方法（**View all journals**）

## ○ Journal Search 画面

1) Search by:

2) Type search term:

Enter words from journal title or ISSN ([view list of full journal titles](#))

geophys\*

SEARCH

**Search Examples:**

**Full Journal Title:** Enter JOURNAL OF CELLULAR PHYSIOLOGY or JOURNAL OF CELL\* ([more examples](#))

**Abbreviated Journal Title:** Enter J CELL PHYSIOL or J CELL\* ([more examples](#))

**Title Word:** Enter CELLULAR or CELL\* ([more examples](#))

**ISSN:** Enter 0021-9541 or other ISSN ([more examples](#))

- ・ ここでは、「**Full Journal Title**」（フルタイトル）、「**Journal Abbreviation**」（省略誌名）、「**Title Word**」（タイトル中の語）、「**ISSN**」から検索できます。  
前方一致は「\*」です。
- ・ 検索語を入力して、**SEARCH** ボタンをクリックします。

## ○ 検索結果簡略表示画面

ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup> Journal Citation Reports<sup>®</sup> GO HOME LOG OUT

Journal Citation Reports<sup>®</sup> 2005 JCR Science Edition

Journal Summary List  
Journals from: search Journal Title for "GEOPHYSICS"  
Sorted by: Journal Title SORT AGAIN

Journals 1 - 20 (of 21) Page 1 of 2  
MARK ALL UPDATE MARKED LIST

Ranking is based on your journal and sort selections.

Mark	Rank	Abbreviated Journal Title (linked to journal information)	ISSN	Total Cites	Impact Factor	Immediacy Index	Articles	Cited Half-life
<input type="checkbox"/>	1	<a href="#">ADV GEOPHYS</a>	0065-2687	318	1.000			>10.0
<input type="checkbox"/>	2	<a href="#">ANN GEOPHYS-GERMANY</a>	0992-7689	3173	1.450	0.557	325	5.0
<input type="checkbox"/>	3	<a href="#">ANN GEOPHYS-ITALY</a>	1593-5213	124	0.397	0.092	65	2.4
<input type="checkbox"/>	4	<a href="#">ASTRON GEOPHYS</a>	1366-8781	108	0.554	0.026	39	3.6
<input type="checkbox"/>	5	<a href="#">CHINESE J GEOPHYS-CH</a>	0001-5733	581	0.487	0.097	196	5.1
<input type="checkbox"/>	6	<a href="#">GEOCHEM GEOPHYS GEOSY</a>	1525-2027	1720	2.370	0.519	162	3.0
<input type="checkbox"/>	7	<a href="#">GEOPHYS ASTRO FLUID</a>	0309-1929	541	0.795	0.280	25	>10.0
<input type="checkbox"/>	8	<a href="#">GEOPHYS J INT</a>	0956-540X	8586	1.826	0.484	308	9.8
<input type="checkbox"/>	9	<a href="#">GEOPHYS PROSPECT</a>	0016-8025	1020	0.717	0.233	60	>10.0
<input type="checkbox"/>	10	<a href="#">GEOPHYS RES LETT</a>	0094-8276	30488	2.491	0.506	1604	5.6
<input type="checkbox"/>	11	<a href="#">GEOPHYSICS</a>	0016-8033	5594	1.030	0.145	138	>10.0
<input type="checkbox"/>	12	<a href="#">J APPL GEOPHYS</a>	0926-9851	526	0.802	0.000	16	5.2
<input type="checkbox"/>	13	<a href="#">J GEOPHYS ENG</a>	1742-2132	40	0.860	0.068	44	
<input type="checkbox"/>	14	<a href="#">J GEOPHYS RES</a>	0148-0227	102065	2.784	0.630	1981	8.6
<input type="checkbox"/>	15	<a href="#">MAR GEOPHYS RES</a>	0025-3235	433	0.086	0.083	24	9.4
<input type="checkbox"/>	16	<a href="#">NEW ZEAL J GEOL GEOP</a>	0028-8306	1087	0.663	0.122	49	>10.0
<input type="checkbox"/>	17	<a href="#">NONLINEAR PROC GEOPH</a>	1023-5809	425	1.464	0.247	89	3.1
<input type="checkbox"/>	18	<a href="#">PURE APPL GEOPHYS</a>	0033-4553	1984	0.975	0.308	120	9.8

アンカー表示となっている「誌名」をクリックすると詳細事項を表示します。

## ○ 詳細情報表示画面

ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup> Journal Citation Reports<sup>®</sup> GO HOME LOG OUT

Journal: GEOPHYSICS 2005 JCR Science Edition

Mark	Journal Title	ISSN	Total Cites	Impact Factor	Immediacy Index	Articles	Cited Half-life	Citing Half-life
<input type="checkbox"/>	<a href="#">GEOPHYSICS</a>	0016-8033	5594	<a href="#">1.030</a>	<a href="#">0.145</a>	138	<a href="#">&gt;10.0</a>	<a href="#">&gt;10.0</a>

[Cited Journal](#) [Citing Journal](#) [Source Data](#)

[CITED JOURNAL DATA](#) [CITING JOURNAL DATA](#) [IMPACT FACTOR TREND](#) [RELATED JOURNALS](#)

**Journal Information**

Full Journal Title: GEOPHYSICS  
ISO Abbrev. Title: Geophysics  
JCR Abbrev. Title: GEOPHYSICS  
ISSN: 0016-8033  
Issues/Year: 6  
Language: ENGLISH  
Journal Country/Territory: UNITED STATES  
Publisher: SOC EXPLORATION GEOPHYSICISTS  
Publisher Address: 8801 S YALE ST, TULSA, OK 74137  
Subject Categories: GEOCHEMISTRY & GEOPHYSICS

5年間のインパクトファクターの動きをグラフで表示します。

引用関係から見た「関連度の高い雑誌」を表示します。

Additional Links  
[GO TO ULRICH'S](#)  
[GO TO CC CONNECT](#)

[SCOPE NOTE](#) [VIEW JOURNAL SUMMARY LIST](#) [VIEW CATEGORY DATA](#)

**Journal Impact Factor**

Cites in 2005 to articles published in: 2004 = 113 Number of articles published in: 2004 = 138  
2003 = 233 2003 = 198  
Sum: 346 Sum: 336  
Calculation:  $\frac{\text{Cites to recent articles}}{\text{Number of recent articles}} = \frac{346}{336} = 1.030$

**Journal Immediacy Index**

Cites in 2005 to articles published in 2005 = 20  
Number of articles published in 2005 = 138  
Calculation:  $\frac{\text{Cites to current articles}}{\text{Number of current articles}} = \frac{20}{138} = 0.145$

**Journal Cited Half-Life**

The cited half-life for the journal is the median age of its articles cited in the current JCR year. Half of the citations to the journal are to articles published within the cited half-life.  
**Cited Half-Life: >10.0 years**

Breakdown of the citations to the journal by the cumulative percent of 2005 cites to articles published in the following years:

Cited Year	2005	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998	1997	1996	1995-all
# Cites from 2005	20	113	233	284	281	208	291	252	221	186	3505
Cumulative %	0.36	2.38	6.54	11.62	16.64	20.36	25.56	30.07	34.02	37.34	100

**Cited Half-Life Calculations:**  
The cited half-life calculation finds the number of publication years from the current JCR year that account for 50% of citations received by the journal. Read help for more information on the calculation.

表示されている項目の概要は以下のとおりです。

1. **Impact Factor** (インパクトファクター)

どれくらい頻繁に引用されたか表します。

過去2年間に発表された論文の、該当年中の平均引用回数です。

2005年の場合は、「その雑誌」に2003-2004年に掲載された論文の、2005年中の引用回数の論文ごとの平均値です。

「Trends」をクリックすると、過去5年間のインパクトファクターの変化を棒グラフで見ることができます。

2. **Immediately Index** (最新文献指数)

どれくらい早く引用されるか示します。

該当年に発表された論文が、該当年にどれくらい引用されるかの平均引用回数です。

2005年の場合は、「その雑誌」に2005年に掲載された論文の、2005年中の引用回数の論文ごとの平均値です。

3. **Cited Half Life** (被引用半減期)

どれくらいの期間、該当雑誌の論文が引用されているか示します。

該当年に発表された論文が、該当雑誌のどの年の論文を引用しているか、引用回数の累計が半分になる長さ(半減期)で示しています。

2005年の場合は、2005年中に発表された論文が、「その該当雑誌」の何年の論文を引用しているか、各年ごとの一覧表があります。

4. **Cited Journal** (被引用誌)

該当雑誌がどの雑誌から引用されているか、過去10年間の推移を見ることができます。

5. **Citing Half Life** (引用半減期)

該当雑誌の論文が、どれくらい古い論文を引用しているか示します。

該当年に該当誌に発表された論文が、どの年の論文を引用しているか、引用回数の累計が半分になる長さ(半減期)で示しています。

2004年の場合は、2004年中に「その雑誌」に発表された論文が、何年の論文を引用しているか、各年ごとの一覧表があります。

6. **Citing Journal** (引用誌)

該当雑誌の論文がどの雑誌を引用しているか、過去10年間の推移を見ることができます。

7. **Source Data** (ソースデータ)

掲載されている論文の種類を示します。レビューは引用される回数が増える傾向があります。

## ○ JCR についての参考文献

- ・ ISI社のセミナーガイド  
クイック・リファレンス・カードとともに、JCRの製品サポートのページ  
<http://www.thomsonscientific.jp/products/jcr/support.shtml>  
からダウンロードできます。  
<http://www.thomsonscientific.jp/products/jcr/userguides/sem-jcr.pdf>
- ・ ISI社のクイック・リファレンス・カード  
[http://www.thomsonscientific.jp/products/jcr/qrc/jcr\\_qrc\\_oct02.pdf](http://www.thomsonscientific.jp/products/jcr/qrc/jcr_qrc_oct02.pdf)
- ・ M. Amin & M. Mabe, (2000),  
インパクトファクター：利用と誤用, *Perspectives in Publishing*. [日本語版], 2000(1), 1-6  
<http://japan.elsevier.com/sdsupport/impactfactor.pdf>  
英語版は, [http://www.elsevier.com/framework\\_editors/pdfs/Perspectives1.pdf](http://www.elsevier.com/framework_editors/pdfs/Perspectives1.pdf)



## 補足 インパクトファクターについて

インパクトファクターは次のような特徴を持っています。

「M. Amin & M. Mabe, (2000), インパクトファクター：利用と誤用」

<http://japan.elsevier.com/sdsupport/impactfactor.pdf> より

- ・ インパクトファクターは、雑誌の主題領域により大きく変動する。
- ・ 同一主題の雑誌でも、雑誌のタイプ（速報誌、原著論文誌、レビュー誌かなど）や文献のタイプ（速報・原著論文・レビュー）によって大きく異なる。
- ・ 年ごとの変動の幅は、雑誌のサイズ（掲載論文数）により異なる。例えば、雑誌のサイズが小さいほど大きく変動する。
- ・ 引用された回数を計算するのは2年間だが、2年間という期間が適当かどうか。  
30種の化学雑誌で2年を5年に変更して検証したところ、24誌が順位を変え、最高で11位変わった雑誌もあった。
- ・ 経験的に、インパクトファクターの差が25%程度の同じ主題の雑誌は、同一のランクに属すと見て良い。
- ・ インパクトファクターの絶対値を他の主題領域の雑誌との品質比較の尺度として用いることは絶対に避けるべきだ。個々の科学者の評価にインパクトファクターを使うのはいっそう疑わしい。  
*Use of the absolute values of impact factors, outside of the context of other journals within the same subject area, is virtually meaningless; journals ranked top in one field may be bottom in another.*  
*Extending the use of the journal impact factor from the journal to the authors of papers in the journal is highly suspect; the error margins can become so high as to make any value meaningless.*
- ・ 雑誌には、論文（articles）、レビュー（reviews）、会議録（proceedings papers）、論説（editorials）、編集者への手紙（letters to editor）、ニュース記事（news items）などを掲載している。  
インパクトファクターを計算する時の分母は論文（articles）、レビュー（reviews）、会議録（proceedings papers）のみだが、分子は掲載されているすべての記事（papers）への引用となっているため、雑誌によってはインパクトファクターが誇張されることがある。



## 演習問題

1. 北海道大学大学院医学研究科の井上芳郎氏が 2001 年に書いた論文を検索して、その引用関係を調べてください。

例:

Nakamura, K; Manabe, T; Watanabe, M; Mamiya, T; Ichikawa, R; Kiyama, Y; Sanbo, M; Yagi, T; Inoue, Y; Nabeshima, T; Mori, H; Mishina, M. (2001).

*Enhancement of hippocampal LTP, reference memory and sensorimotor gating in mutant mice lacking a telencephalon-specific cell adhesion molecule.* EUROPEAN JOURNAL OF NEUROSCIENCE 13 (1): 179-189.

2. 次の 2 冊の図書

- ・ Kennett, B. L. N. (1983). *Seismic Wave Propagation in Stratified Media*, (Cambridge U.P., Cambridge, England)

と

- ・ Cerveny, V., and Ravindra, R. (1971). *Theory of Seismic Head Waves*, (Univ. of Toronto, Toronto)

を両方とも引用している論文を検索してください。

3. 「Foreign Affairs」という雑誌の 2005 年のインパクトファクターを調べてください。